

(別紙2)

2. 目標達成計画

事業所名 グループホームよおぎ

作成日 令和2年12月5日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	他のグループホーム職員と運営推進会議に参加し合っているかどうか。他施設と連携することも有意義であると思われる。	地域密着型のサービスとしての地域での連携を進めると共に、運営推進会議の内容の充実を図る。	八尾市の施設系サービス部会グループホーム分科会で情報収集を行ない、可能であれば連携を依頼する。	1年
2	6	身体拘束検討委員会を、運営推進会議を活用して、職員間の検討と外部の専門家の意見を取り入れる検討と、交互に実施してはどうか。検討内容にもメリハリが付き、職員の参考にもなると思われる。	様々な視点から、身体拘束をなくす取り組みを行なう。	運営推進会議で意見をもらい、各会議での交互開催を検討する。	半年
3	10	今後、家族との連絡手段にSNSの活用も検討してはどうか。	コロナ禍における利用者と家族の関わりを維持し、事業としての信頼関係につなげる。	家族へのリモート面会などの意見を確認し、希望者に対応出来る様に検討する。	半年
4	26	法人のケアプランセンターの協力を仰ぎ、時折、ケアプランについての意見をもらってはどうか。	利用者の自立支援に繋がるケアプランの内容充実を目指す。	診療圏のケアマネジャーのプランチェックや法人内の全GH計画作成担当者の研修を行なう。	1年
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。